

紀北出身の選手入賞

全国国公立大水泳大会

十一十二日に新潟県長岡市で開かれた全国国公立大学選手権水泳競技大会で、紀北町出身の二選手が入賞した。

鹿屋体育大四年の直江篤



樹さんは、男子1000メートルの平泳ぎで二位。いずれも昨年の順位を上回り、記録も自己ベストを更新した。

新した。愛知教育大四年の関口凌聖さんは、男子400メートルの個人メドレーで五位、自由形で六位に食い込んだ。

二人は同町の潮南中出身。直江さんは、月末に始まる日本学生選手権までに100メートルの課題を修正し、決勝進出を目指したいとしている。

(讚井絢香)

入賞を果たした直江さんと関口さん―新潟県長岡市のダイエープロビスフェニックスプールで(海山水泳協会提供)